SANSEI JOURNAL





底地居族参 の赤名屋

【40限目】

底地を生前処分するメリットは?

解答

- 相続税対策
- ・底地を運営する上で人間関係の煩わしさがなくなる
- ・底地を売却した資金で優良な資産(流動性があり換金しやすい物件、収益性の高い物件など)に組み替えができる

などのメリットがあります。

・ 相続税納税資金の確保

・相続財産を分割する作業が容易になる

引用:底地 .com (https://www.sokochi.com/)

ものしりのもり



vol.58 バナナの危機

手ごろな価格で栄養価も高い果物として親しまれているバナナです が、実は昔のバナナと今のバナナは味が違うのをご存知ですか? 20世紀半ばまで「グロス・ミシェル」という小ぶりでクリーミー でしっかりした味わいの品種が人気でした。しかし、1960年代ま でにカビの一種である病原体によってバナナの木が枯れてしまう 「パナマ病」の感染が広がり、世界中の農園からグロス・ミシェル は姿を消し、ほぼ絶滅してしまったと言われています。そこで登場 したのが「キャベンディッシュ」という品種です。グロス・ミシェ ルより味も耐寒性も劣りましたが、パナマ病に強いことから、現在 食卓に上るバナナのほとんどは、このキャベンディッシュとなった のです。しかし、1990年代にキャベンディッシュにも感染する「新 パナマ病」が台湾で最初に見つかり、その後は東南アジア各国で感 染が拡大しつつあります。このうち、日本が輸入するバナナの90% 近くを占めるフィリピンの最大の産地、南部ミンダナオ島では、こ こ数年で被害が急速に拡大し、島にあるバナナの木の5分の1がす でに感染し、生産量もこの5年で20%以上も減っています。こう した事態を受けて、3年ほど前から「新パナマ病」に強い品種の開 発を進めていますが、まだ実用化のメドは立っていません。「新た な品種の開発などの対策が進まなければ、世界中の食卓からバナナ が消えてしまうおそれもある」とも危惧されています。バナナは品 種改良の結果、種がなくなったため、株分けで栽培し、その結果、 同じ品種の場合どれも同じ遺伝子を持つため、特定の病原体に感染 しやすくなったそうです。

余談ですが、バナナと言えばサルの大好物と いうイメージが定着していますが、サルにとっ てバナナは糖度とカロリーが高過ぎるので動物 園ではあまり与えていないそうです。

東証 IR フェスタ 2017 に出展します!

日時: 2017年2月24日(金)10:00~19:00 2017年2月25日(土)10:00~17:00

場所:東京国際フォーラム

B2F ホール E (旧展示ホール 1、2)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3 丁目 5 番 1 号

主催:日本取引所グループ/東京証券取引所

★詳しい情報はイベントの公式サイトをご確認下さい。

ランチ放浪記♥

名古屋名物といえば

先日我が地元、名古屋方面に出張に出かける機会がありました。名古屋と言えばで当地グ ルメが豊富で、観光も何かと食ネタに傾倒しがちかと思います。ひつまぶし、味噌煮込み うどん、味噌カツ、手羽先は言わずもがなですが、最近では台湾ラーメン or まぜそばがブー ムになっていますね。どれも大体茶色いので、「名古屋の茶色い食べ物文化」と私は呼んで います。どれもおいしいですし、メジャーな名古屋名物として認識されていますが、愛知 県出身の身として敢えて推したいものが別にあります。それは喫茶店「コンパル」のサン ドイッチです。話は逸れますが、最近「インスタ(Instagram)映え」という流行語がある ように、 巷では SNS などの写真投稿サイトで映えそうなフォトジェニックな食べ物が流行っ ているそうです。カラフルなスイーツやドリンクに並び、最近ではサンドイッチもブーム になっているとか。いろいろな具が挟まれていて、カットした断面が美しいですよね。コ ンパルの名物エビフライサンドも食欲に訴えかけるという意味ではなかなかフォトジェ ニックかと。コールスローサラダとスクランブルエッグに挟まれたエビフライの断面から は、サクサクの衣に包まれた赤いエビの表面が程よいアクセントになっていて、いかにも

名古屋的!結構なボリュームがあるので、具の崩壊には要注意。トースト されたパンとエビフライのザクザク感とコールスローサラダと、ソースの 酸味は名古屋の茶色い食べ物文化そのもの。コンパルこだわりのコーヒー と一緒に食べると尚良し。名古屋市内にいくつか店舗がありますが、お薦 めは大須本店です。名古屋を訪れた際は喫茶文化に触れてみては?



底地・居抜きアパートの情報お寄せください!



東京都千代田区丸の内 2-5-1 丸の内二丁目ビル 5 階 TEL:03-5252-7515 FAX: 03-5252-7516 Email:info@sansei-l.co.jp

〒060-0003 北海道札幌市中央区北 3 条西 2-2-1 日通札幌ビル 7F TFI:011-261-3960 / FAX 011-261-3955

〒984-0051 宮城県仙台市若林区新寺一丁目 2-26 小田急仙台東口ビル 8F

TEL.022-742-2411 / FAX.022-742-2412

横浜支店

〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸 1-4-1 横浜天理ビル 20F TEL:045-620-0022 / FAX:045-620-0021



〒180-0013 東京都三鷹市下連雀 3-15-20 MSK リトルハイム 1F TEL.0422-79-9220(代) / FAX.0422-76-5570

名古屋支店 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 2-18-25 丸の内 KS ビル 9F TEL:052-219-2781 / FAX:052-219-2788

大阪支店 〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町 3-6-1 あいおいニッセイ同和損保御堂筋ビル 3F TEL.06-4706-0040(代) / FAX.06-4706-0045

福岡支店

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 1-13-21 天神商栄ビル 5F

TEL.092-718-0212(代) / FAX.092-718-0213